

**同時 2 入力対応 電子白板ドライバ
iDriveMe Ver.1.20 取扱説明書**

**2001 年 6 月 24 日
東京農工大学工学部中川研究室**

1. 概要

本プログラムは 2 台の電子白板または表示一体型タブレットを接続した環境において、電子ペンによる同時 2 入力を実現するための電子白板ドライバです。本プログラムの推奨動作環境は表 1 の通りです。なお本ドライバを利用する場合には、タブレットメーカーが添付する標準のドライバをインストールしないでください。

表 1 推奨動作環境

OS	Windows 98SecondEdition, Me, 2000
CPU	Pentium 300Mhz 以上
メモリ	128MB 以上
対応タブレット・電子白板	日立ソフト社製 電子白板 D-70 WACOM 社製 電子白板 MS-200X MUTOH 社製 表示一体型タブレット MVT-12/14 WACOM社製のCOMポート接続タイプのタブレットで、データ形式が WACOM であるもの
その他	COM ポートを 2 つ以上備えていること

2. インストール

iDirveMe.EXE と iDriveMe.INI、拡張子が「.isf」であるすべてのファイルを同一のフォルダに格納して下さい。

3. 操作方法

iDriveMe.EXE を実行すると、図 1 のような画面が表示されます。

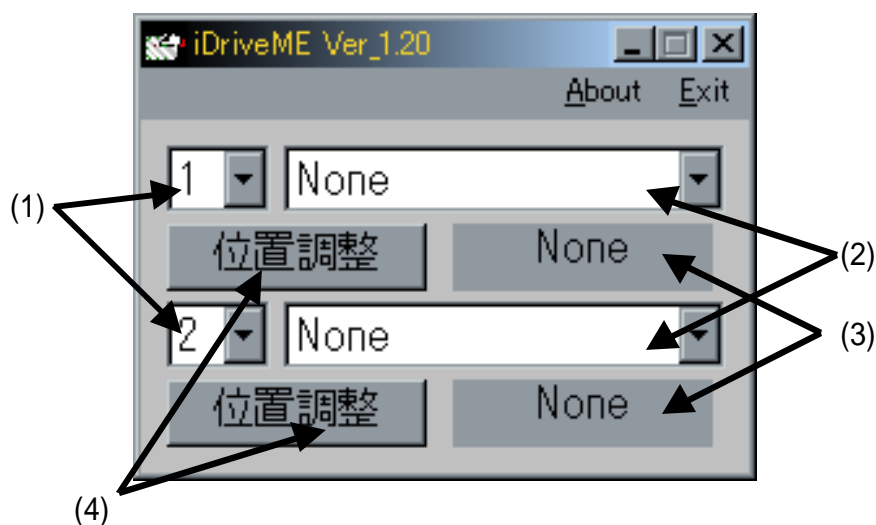


図 1 iDriveMe の全体図

最初に電子白板またはタブレット(以下電子白板を省略し、単にタブレットと記す)が接続されている COM ポートの番号を(1)ポート設定コンボボックスから選択します。コンボボックスは 2 つありますが、上のコンボボックスは 1 台目のタブレット、下のコンボボックスは 2 台目のタブレットの設定を行うためのものです。次に、接続されているタブレットの種類を(2)タブレット種類設定コンボボックスから選択します。この 2 つの設定が正しければ(3)の部分に OK と表示されます。OK と表示されない場合には、ポート番号やタブレットの種類、および、それらの機器が正しく接続されているかどうかを確認してください。

OK と表示されたら、位置調整を行います。(4)位置調整ボタンを押すと×印が画面に表示されますので、電子ペンで×印の中心をタップしてください。×印は左上と右下の 2 ヶ所に表示されます。以上の操作でタブレットを利用できるようになります。